

# 岐阜信用金庫

岐阜市・金融

平成28年度  
認定

家庭と仕事の両立を支援するため、有給休暇や育児・介護を目的とした長期休暇を取得しやすい雰囲気構築。職種の慣習を取り払うべく、女性の活躍分野拡大や管理職増加も推進している。

従業員数／男性1131名 女性963名 計2094名 ※平成29年3月現在



育児休業から復帰後、自宅に近い店舗に勤務し、2人の子育てをしながら働く大垣支店の竹中麻美さん。

## 家庭状況に応じ、WLBを考慮

連続休暇5日間のフリーホリデーを促進し、年次有給休暇取得率の向上に努めてきた岐阜信用金庫の取得率アップや所定外労働時間の改善に加え、男性の育児休業や配偶者出産休暇の取得実績があり、

女性の育児休業も過去3年で100名と、100%の取得率を誇る。

育休から復職時には、事前に聞いた配属希望に沿うよう配慮。人事部の女性職員2名の発案で、年2回「育児休業座談会」も行われ、職場復帰をサポートする。大垣支店の竹中麻美さんは「復帰後は時短勤務が可能で、働き続けるには最適の職場」と話す。

各部室店の役席は、職員の自宅を年1回訪問し、家庭状況を把握。家庭の問題点や職場への要望を聞き取り、WLBに考慮した職場を目指す。介護離職の防止に向け、介護休業も法を上回る一人通算365日を制度化。現在まで4名が取得している。

また、女性の活躍推進・管理職増加に向け、「女性営業職50名以上増加」を目標に、現在までにファインシールドバイザーを99名ま



初の女性支店長となった木本直美さん(左)。現在2名の女性が支店長として活躍している。

で増員し、今後も増加を計画 중이다。管理職登用にも積極的に取り組んでおり、2016年1月には、初の女性支店長も誕生。日野支店の木本直美支店長は「育児と仕事の両立に悩む職員を導きたい」と、自身の経験を生かし、働きやすい職場づくりを心掛けている。